



ホテルが少年たちのサッカー塾となる。年間二万人余のサッカー少年たちが阿蘇へ合宿に訪れる。多くが池田宗高さんのホテルに宿泊を希望するのには、わけがある。若きころ、俊足フォワードとして熊本県代表の国体選手だった。周囲は当然Jリーグに進むものと見ていたが、長男として父の創業したホテルの後を継ぎ、下り坂だった経営を立て直した。そのかたわら、二十歳になって阿蘇高校サッカー部のコーチに就任したので皮切りに、少年サッカーの指導に情熱を注いできた。教えたチームはどんどん強くなる。だから少年たちは池田さんの話を聞きたがる。さながらホテルはサッカー塾となるのだ。

五岳ホテル 池田宗高



礼儀作法は剣道で磨いた。内牧温泉は、ナトリウムや重炭酸などの成分を多く含むことで知られている。全七室という小さな宿「入船」は、宿泊客よりも地域の人びとに町湯として親しまれるほうが多く、「いかにも内牧らしい湯」という評判は高い。女将の米村直美さんは小学生のときから剣道に励み、高校時代は三段まで昇りつめた人だ。武道の基礎である礼儀作法は、この仕事の基礎でもある。夫が九州各地を調理師修業して歩いてきたことから支えてきた。いま入船の料理長としての彼の手仕事を、控え目な言葉でこう誉める。「なんてきれいなだろうといつも思います」

湯の宿 入船 米村直美



青春の夢を、力づくでかなえてしまった。女将の折田ちさ子さんは長崎県出身だ。修学旅行で阿蘇を訪れて感銘した。山も空も大きい、さらに道の看板にあったことはに打たれた「牛馬優先」。そうか、人間なんてたいしたことないんだ。多感な少女はそう感じたのだ。以来ずっと「どうしてもあそこで暮らしたい」と願っていた。かなうことなら旅館をやってみよう。と、念ずれば通ず、ついに青春の夢を実現してしまっただけである。現在は、娘のゆかりさんを頼りにしている。「わたしが言うのもなんですが、この子の接客力は天下二品です。母は強く、娘は優しく、「女の力」がみごとにチームワークとなる。

泰山荘 折田ちさ子・ゆかり

火の国阿蘇の  
恵みのブランド

然  
zen  
A s o C i t y

あるがまま、という貴さ。  
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、  
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局  
(阿蘇市観光課)  
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド-然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

● 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。



CONTENTS もくじ

- 04 **特集** 心に刻まれる、阿蘇のおんだ。
- 06 **写真** おんだ祭フォトレポート
- 08 世界ジオパーク認定1周年記念 阿蘇ジオパークフェスタ
- 10 **写真** 阿蘇市消防団通常点検・標的落し競技大会
- 12 あなたの回答が、日本の未来をつくる。国勢調査スタート!
- 14 まちの話題
- 18 マイナンバー制度/通知カードをお届けします
- 19 人権作文 ▶ 石田歩夢さん
- 20 市役所からのお知らせ
  - ▶ 複合健診（住民健診）を受けましょう
  - ▶ 市政報告会を開催します
- 22 暮らしの情報
- 26 自慢の学校 ▶ 内牧小学校
- 27 図書館へ行こう!
- 28 暮らしカレンダー・お慶び・ご寄付
- 30 公民館の分館活動紹介 ▶ 尾ヶ石東部校区分館
- 31 地産地消クッキング
  - ▶ さわやかロールキャベツサラダ
  - さわやかフレッシュマン ▶ 高橋瑠貴也さん
- 32 阿蘇グローバルジオパーク探訪
  - ▶ 大観峰カルデララジオサイト \_ アカホヤ火山灰



国指定重要無形民俗文化財「阿蘇の農耕祭事」の一つ、おんだ祭が7月26日、28日に行われました。

28日に阿蘇神社で行われたおんだ祭では、雨が降りしきる中、神幸行列の宇奈利や神輿を担ぐ駕輿丁らが青田の道を巡りました。

今月号は、皆さんにも馴染みが深い「おんだ祭」特集をお届けします。

夢を追いかける青少年の声を届けます —

## 夢を追いかけて

私の将来の夢は、保育園の先生になることです。以前から小さい子が好きで、自分自身が保育園児の時は、自分よりさらに小さい子のところに行って、お世話をしていました。小さい子のいろいろな表情を見るのが好きで、泣いている子どもがいたら、すぐにそばに行き、泣き止ませて笑顔にするのが、私の得意なところでもあります。

子どもたちといつも一緒に過ごせる保育士になるために、これからも毎日の学習をがんばっていこうと思っています。

# 村山 玲奈

むらやま れな / 宮地小学校・6年

